

凡 例

1. 中国語から日本語への翻訳の代表的な事例を以下に示す。

- (1) 中国語を日本語的表現に言い換えた例。
例：「推広」→「普及」、「専家」→「専門家」、「戰士」→「兵士」、「陸軍戰士」→「陸軍兵士」、「訂購」→「調達」、「歩校」→「歩兵学校」、「作訓処」→「作戦訓練処」、「科技委」→「科学技術委員会」、「短訓班」→「短期訓練班」、「安裝」→「設置」、「第2砲兵工程安裝総隊」→「第2砲兵工程安裝〔設置〕総隊」、「新聞」→「報道」、「メディア」、「挿隊」→（〇〇生産隊に）入る、「軍」→「軍団」、「師」→「師団」、「旅」→「旅団」、「団」→「連隊」、「營」→「大隊」、「連」→「中隊」、「排」→「小隊」、農業部掛職、科学技術司副司長→科学技術司副司長、農業部に出向
- (2) 中国語漢字を残し割注で日本語訳語を挿入した例。
例：西藏〔チベット〕、澳門〔マカオ〕、哈爾濱〔ハルビン〕、広西壮〔チワン〕族自治区、地球物理勘探〔地質探査〕、測繪〔地図測量〕学院、國務院新聞〔報道〕弁公室
- (3) あえて翻訳せず中国語をそのままの用いた事例。
例：「工程師」「股幹事」「研究生院」「機電分隊」「中心」、「下放」、「站」
- (4) 中国語の略語的表現を補充した事例。
例：弁→弁公室、「常委」→「常務委員」、「省委」→「省委委員会」、「市委」→「市委委員会」、「県委」→「県委員会」、「区委」→「区委委員会」、「旗委」→「旗委員会」

2. 組織・機構名などは以下のごとく略語を用いた。

中国共産党→中共、中国共産主義青年団→共青团、全国人民代表大会→全人代、人民政治協商會議全国委員会→全国政協、中華全国総工会→全国総工会〔労働組合〕、中国共産党第17回代表大会→中共17回大会、中国共産党第17期第4回中央委員会全体会議→17期4中全会

3. 〔後篇〕の「中国の重要人物 820 人の人事ファイル」の人選基準は以下のとおりである。

- (1) 中国共産党中央部門
第17期中共中央委員、第17期中共中央候補委員及び中共中央總書記、中共中央政治局常務委員・委員、中共中央書記処書記、中共中央紀律検査委員会書記・副書記、中共中央直屬機関の主任・部長級
- (2) 中央立法部門
全国人民代表大会常務委員会の正副委員長
- (3) 国家・行政部門
国家主席・副主席、國務院各部・委員会の正副部長級及び各部・委員会管理の国家局、國務院直屬機構、國務院直屬事業單位、國務院弁公庁、國務院弁事機構の局長級
- (4) 軍事部門
中央軍事委員会の正副委員長・委員、解放軍四総部の正副部長・正副政治委員、

4 凡 例

解放軍各軍種・兵種の司令員・政治委員、武装警察部隊の司令員・政治委員、大軍区の司令員・政治委員、軍事学院の院長級・政治委員

- (5) 中央統一戦線部門
政治協商会議全国委員会正副主席
 - (6) 各地方の党・政府部門
31 省市自治区の党委員会書記・省長、1 級都市—4 級都市の党委員会書記・省長
4. [後篇]「中国の重要人物 820 人の人事ファイル」の人名の配列は、第一に日本語読み五十音順（原則として漢音）とし、同音の漢字は一箇所にまとめた。少数民族の人名の配列についても漢音表記に従った（例えば、阿沛・阿旺晋美 アペイ・アワンジンメイ Ngapoi Ngawang Jigme は阿）。
5. 本書は、中国共産党、國務院、地方政府、新華社、人民日報などの資料に依拠することを基本として、以下のごとき資料を総合検討することによって精選した。

(1) 書籍

- ◇「中国共産党組織史資料」13 卷 19 冊 中共中央組織部・中共中央党史研究室・中央檔案館共同編集、中共党史出版社出版
- ◇「中国共産党歴届中央委員大辞典 1921～2003」 中共中央組織部・中共中央党史研究室共同編集、中共党史出版社出版
- ◇「中国人名大詞典—現任党政軍領導人物卷」 中国人名大詞典編集部編。外文出版社出版
- ◇「中国人名大詞典—当代人物卷」 中国人名大詞典編集部編。上海辞書出版社出版
- ◇「中国政府機構名録」〔中央卷〕 新華社中国政府機構名録編集部編。中央文献出版社出版
- ◇「中華人民共和国資料手冊一〔1949～1999〕」 社会科学文献出版社出版
- ◇「中国共産党党務工作大辞典」 中国展望出版社出版
- ◇「中国省市自治区資料手冊」 社会科学文献出版社出版
- ◇「中華人民共和国人民代表大会文献資料匯編 1949～1990」 全国人大常委会办公厅研究室編。中国民主法制出版社出版
- ◇「中国共産党党内法規選編一〔1978～1996〕」 法律出版社出版
- ◇「中国共産党党内法規選編一〔1996～2000〕」 法律出版社出版
- ◇「中国共産党組織工作辞典」 中共中央組織部編。党建讀物出版社出版

(2) インターネット

- ◇人民網
- ◇新華網
- ◇政府網
- ◇國務院各部・委員会サイト
- ◇全人代網サイト
- ◇政協全国委サイト
- ◇地方各紙のサイト
- ◇地方政府のサイト
- ◇中国民間の諸人事情報ブログ

6. 本書所収データは、2009 年 8 月末時点までのものである。